

## ■福島町議会一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告（平成29年6月1日現在）

整理番号	13	議員名	熊野 茂夫	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	<p>①オールイングリッシュの授業について 昨年11月、福島中学校の授業参観日に英語の授業を見ました。中学校3年生になったら、日本語が一言も飛び交わないような、授業時間があるべきだと思うが考えを伺いたい。</p> <p>②コミュニティスクールについて 町ぐるみ、いわゆる、学校、家庭で、地域が一体となって、地域とともにある学校の姿が、好循環を生んで行くと思う。コミュニティスクールは、可能な施策の中に入ってくると思うが教育長の考えは。</p>				
取り組み状況	<p>①オールイングリッシュの授業について 平成28年9月会議で前教育長が報告した内容により終了とします。</p> <p>②コミュニティ・スクールについて 平成29年12月に小学校2校、中学1校の同時指定に向けて (ア) 4月27日 学校運営協議会準備委員会の開催 参集範囲：町議会議員・町内会長・保護者・教職員・学校評議員・教育委員・事務局職員 (イ) 6月28日 コミュニティ・スクール指定に向けた準備会委員を対象とした研修会の開催（予定） (ウ) 先進地視察研修（7月 七飯町、知内町（予定） 会議及び研修会の開催を通して指定に向けた事務を推進する。</p>				

整理番号	18	議員名	平沼 昌平	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	<p><b>【松前半島道路の整備促進に向けた取り組み及び松前町との路網整備について】</b> 松前半島道路が必要だという住んでいる方々の思いを内外に示すのは、やはり各町の首長だと思う。アピールするために看板など何らかの手法や広報に掲載するなどの活動が必要と感じているが如何か。 緊急時に対応した松前町と福島町の間の新たな路網整備について、今はルートが2本ある。松浦～白神間は松前町と協議して道道への昇格を要望しているが、今現在、緊急時に対応できる道路となっているのか。</p>				
取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H29.3.27 松前半島道路勉強会（期成会事務局、構成市町担当者外）</li> <li>・H29.5.10 道南道路4期成会課長会議</li> <li>・H29.5.22 平成29年度松前半島道路建設促進期成会総会（町長出席）</li> <li>・渡島総合開発期成会 札幌要望（6.27予定）・東京要望（7.27予定）</li> </ul>				

整理番号	19	議員名	平沼 昌平	対応・進捗状況	対応中
質問要旨	<p><b>【永田文庫を含む町文化財の保管・公開方法について】</b> 学芸員の方が来られて永田文庫や縄文土器等を、見て頂く、説明して頂く、利用して頂くという段階できちんと学術的なもの、文化財的なものの立ち位置、福島町としての方向性（スタンス）を決めておいたほうが良いと思います。 特に永田文庫に関しては、福島町史の根幹をなす資料も結構含まれていると思いますので、その取扱いについては永田先生の長年の歴史を考慮し、一般公開するなり、もう少しきちんとした方向性ができればと感じておりますのでご意見を頂ければと思います。</p>				
取り組み状況	<p>永田文庫の取扱いについては、平成25年度からPDFファイルにデジタル化の作業をし、保存事務を進めており、平成28年度中に概ね2600点余りの資料を整理しました。 現在、町のホームページ上で一般公開に向けて準備しています。 あわせて、福島町視聴覚ライブラリーとして収集した映像資料約130点についても公開に向けて作業を進めています。</p>				